

問1 空にある雲が動いていくと、雨がふる地域はどのようにになりますか。

1. 雲が動くと、すべての地域で同時に雨がやむ。
2. 雲が動いても、雨がふる地域はずっと同じ場所のままである。
3. 雲の動きにともなって、雨がふる地域も変わっていく。
4. 雲が動くと、雨がふる地域は完全になくなる。

問2 冬の太平洋側で晴れる日が多くなるのは、山をこえてふいてくる空気がどのような状態になっているからですか。

1. 水蒸気が多くなって湿っている状態
2. 水蒸気が少なくなって乾燥している状態
3. あたたかい雨をたくさんふらせる状態
4. つめたい雪をたくさんふらせる状態

問3 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

1. 台風の進路
2. 台風の日
3. 台風の寿命
4. 台風の強さ

問4 台風が近づいて強い風や大雨になると、どのようなことが起こるおそれがありますか。

1. 地下のマグマがふきだして、火山が噴火する。
2. 地面が大きくゆれて、地震が起こる。
3. 太陽の光がさえぎられて、日食が起こる。
4. 強い風や大雨によって、災害が起こる。

問5 台風が発生する場所は、地球のどのあたりにある海ですか。

1. 東の方の海
2. 北の方の海
3. 南の方の海
4. 西の方の海

問6 天気に関する言い伝えでは、昔の人はどのようなものを見て天気を予測していましたか。

1. 夕焼けや雲の様子
2. 気象衛星の写真
3. アメダスのデータ
4. 気温や湿度のグラフ

問7 台風による大雨が降ること、水不足が解消されるのはなぜですか。

1. 海の水がすべて真水に変わるから
2. ダムや川にたくさん水がたまるから
3. 雨水がすぐに蒸発して消えるから
4. 地面の土がすべて流されてしまうから

問8 台風が発生する時期や、日本付近を通過する時期について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 冬にだけ発生し、春から夏にかけて日本付近を通過することが多い。
2. 夏から秋にだけ発生し、冬に日本付近を通過することが多い。
3. 春にだけ発生し、1年中日本付近を通過することが多い。
4. 1年中発生し、夏から秋にかけて日本付近を通過することが多い。

問9 空に雲がたくさんかかっている地域では、どのような天気になることが考えられますか。

1. つむじ風や竜巻
2. くもりや雨
3. 晴れや快晴
4. 砂あらしや霧

問10 台風は災害をもたらすだけでなく、大雨を降らせることで、私たちの生活にどのような良い影響を与えることがありますか。

1. 地震が起きなくなること
2. 気温が年中一定になること
3. 水不足が解消されること
4. 風が完全にやむこと

問11 空全体を10としたときの雲の量が、0から8のときの天気を何といいいますか。

1. 晴れ
2. くもり
3. 雨
4. 風

問12 天気や雲の色、雲の量や形、雲の動く向きや速さなどを記録することを何といいいますか。

1. 雨の測定
2. 気温の記録
3. 風の調査
4. 雲の観察

問13 台風のまわりでふいている風の、うずの向きはどちらですか。

1. たて方向
2. 時計回り
3. 反時計回り
4. ななめ上方向

問14 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

1. 天気のことわざ
2. 天気予報
3. 気象観測
4. 天気図